

津地区の景況調査

令和3年上期実績と令和3年下期見通し
(令和3年7月調査)

津商工会議所中小企業相談所

も く じ

I	調査概要	1
II	調査結果	4
1	現状と来期の見通し	4
2	売上状況と来期の見通し	6
3	利益状況	8
4	販売条件と仕入条件	9
5	設備投資	1 1
6	資金繰りの動向	1 1
7	借入の動向	1 3
8	借入予定、借入希望先、借入資金の使途予定	1 3
9	経営上の問題点	1 5

■ 景況調査票

I 調 査 概 要

- 1 調査目的 本調査は、津地区企業の景況を調査し、その動向を分析して地域事業所の経営に役立つ資料を提供することを目的とする。
- 2 調査対象 津商工会議所会員でFAX登録されている企業1,949社を対象に調査を実施した。
- 3 調査方法 FAX送付によるアンケート方式
- 4 調査期間 令和3年7月1日～同月9日
- 5 調査対象期間 令和3年上期（1月～6月）実績と令和3年下期（7月～12月）見通し
- 6 回収集計数 回収集計数企業 335社（回収集計率 17.19%）
うち小規模企業 171社
- 7 調査機関 津商工会議所中小企業相談所

DI = Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）とは

本文のDIとは、景気動向を示す指標で、調査時点における企業の経済行動（強気や弱気など）を知るものであり、景気動向を客観的に判断する資料として幅広く使用されているもので、とくに言及のない限り、前期に比べて「増加」「好転」したとする企業の割合から「減少」「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値である。

BSI = (Business Survey Index（ビジネス・サーベイ・インデックス）とは

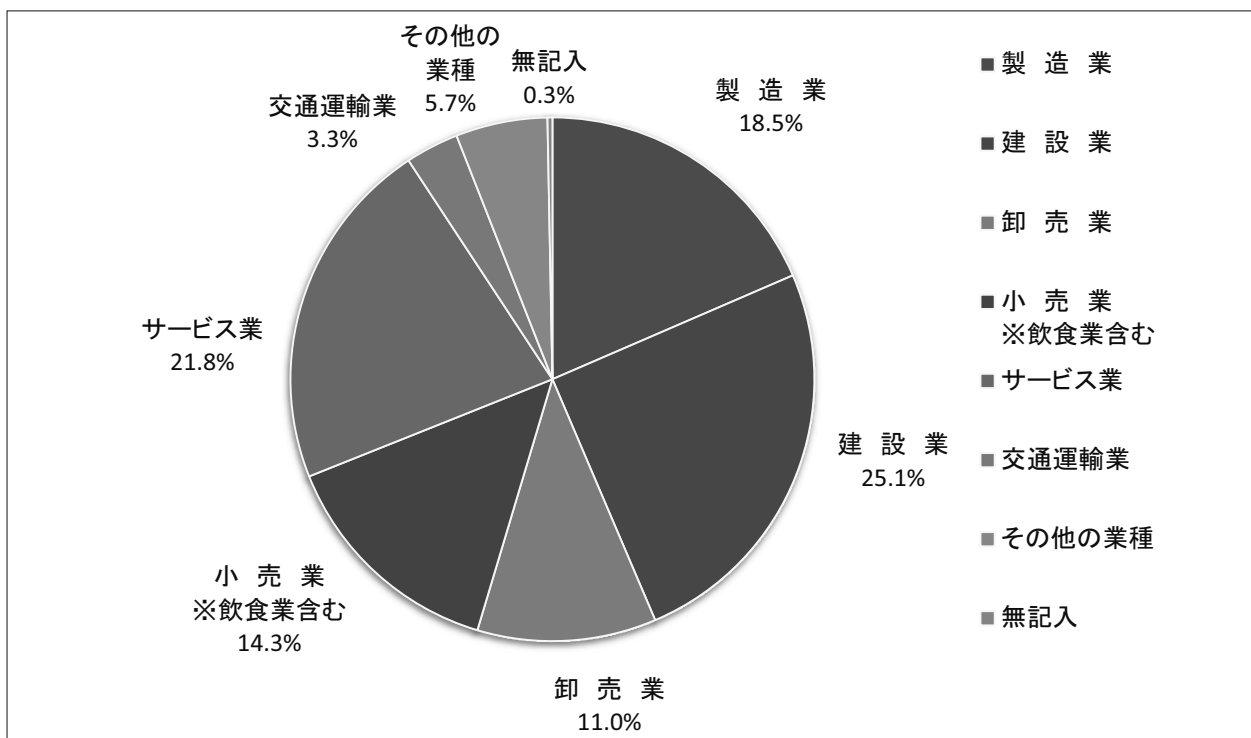
本文のBSIとは、景気動向を示す指標で、調査時点における企業の経済行動（強気や弱気など）を知るものであり、景気動向を客観的に判断する資料として幅広く使用されているもので、とくに言及のない限り、前期に比べて「増加」「好転」したとする企業の割合から「減少」「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値を2で割った値である。

（注）図表中の数値表示について

図表中の数値については小数点以下第2桁で四捨五入をしているため、合計が100.0にならない場合がある。

回答状況

業種別回答比率



業種別従業員規模

(単位：上段－企業数・下段－%)

	0～5人	6～20人	21～50人	51～100人	101人以上	無記入	計
全産業	128 38.2	89 26.6	54 16.1	33 9.9	29 8.7	2 0.6	335
製造業	14 22.6	14 22.6	12 19.4	13 21.0	9 14.5	0 0.0	62
建設業	42 50.0	22 26.2	15 17.9	3 3.6	2 2.4	0 0.0	84
卸売業	13 35.1	13 35.1	9 24.3	2 5.4	0 0.0	0 0.0	37
小売業 ※飲食業含む	21 43.8	9 18.8	6 12.5	2 4.2	9 18.8	1 2.1	48
サービス業	27 37.0	24 32.9	8 11.0	9 12.3	5 6.8	0 0.0	73
交通運輸業	1 9.1	1 9.1	4 36.4	4 36.4	1 9.1	0 0.0	11
その他の業種	10 52.6	6 31.6	0 0.0	0 0.0	3 15.8	0 0.0	19
無記入	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1

全 産 業 D I

	業況判断	売 上	利益状況	販売条件	仕入条件	資金繰り
令和2年1月～6月 実績	▲ 64.0	▲ 64.1	▲ 63.8	▲ 31.0	▲ 18.9	▲ 30.5
令和2年7月～12月 実績	▲ 58.3	▲ 55.5	▲ 56.6	▲ 29.6	▲ 27.0	▲ 20.9
令和3年1月～6月 実績	▲ 26.6	▲ 20.6	▲ 25.7	▲ 18.2	▲ 26.0	▲ 11.0
令和3年7月～12月 見通し	▲ 25.4	▲ 24.8				▲ 12.5

業 種 別 D I（令和3年1月～6月期）

	業況判断	売 上	利益状況	販売条件	仕入条件	資金繰り
製 造 業	▲ 32.2	▲ 24.1	▲ 25.7	▲ 16.2	▲ 35.5	▲ 12.9
建 設 業	▲ 31.0	▲ 31.0	▲ 34.5	▲ 29.7	▲ 31.0	▲ 11.9
卸 売 業	▲ 32.4	▲ 24.3	▲ 21.6	▲ 8.1	▲ 21.6	0.0
小 売 業 ※飲食業含む	▲ 20.8	▲ 4.1	▲ 20.8	▲ 18.8	▲ 24.9	▲ 16.6
サービス業	▲ 21.9	▲ 20.5	▲ 26.1	▲ 13.7	▲ 17.8	▲ 15.1

Ⅱ 調 査 結 果

1 現状と来期の見通し（表－１、図－１・２参照）

(1) 現 状

全産業の今期業況判断D Iは▲26.6となり、前期▲58.3と比べ、31.7ポイント改善となった。前回調査時で5.7ポイントの改善であったが、今回調査では前回に引続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けているが、マイナス幅が改善する結果となった。業種別で見ても製造業（▲32.2）、建設業（▲31.0）、卸売業（▲32.4）、小売業（▲20.8）、サービス業（▲21.9）と全業種で改善となった。また、小規模企業の全産業においては▲40.4となり、前期▲69.8と比べ29.4ポイントの改善となった。業種別で見ると製造業（▲64.3）、建設業（▲32.8）、卸売業（▲53.9）、小売業（▲28.6）、サービス業（▲40.7）と小規模企業も全業種で改善となっている。

(2) 来期の見通し

全産業の見通しD Iは▲25.4となり、今期業況判断D I ▲26.6 より 1.2 ポイント改善する見通しを示している。業種別で見ると製造業、卸売業、サービス業で改善、建設業、小売業で悪化の見通しとなった。また、小規模企業の全産業においては▲38.5となり、今期業況判断D I ▲40.4 より 1.9 ポイント改善する見通しを示している。業種別では、製造業、卸売業、サービス業で改善、建設業、小売業で悪化の見通しとなっている。

表－１ 経営の現状と来期の見通し

	業況判断D I			今期と前期 との比較 (③－②)	見通しD I	今期と来期の 見通しとの比 較 (④－③)
	前々期 ①令和2年 1月～6月	前期 ②令和2年 7月～12月	今期 ③令和3年 1月～6月		来期 ④令和3年 7月～12月	
全 産 業	▲ 64.0	▲ 58.3	▲ 26.6	31.7	▲ 25.4	1.2
	▲ 66.1	▲ 69.8	▲ 40.4	29.4	▲ 38.5	1.9
製 造 業	▲ 73.1	▲ 68.4	▲ 32.2	36.2	▲ 6.4	25.8
	▲ 80.0	▲ 86.6	▲ 64.3	22.3	▲ 35.7	28.6
建 設 業	▲ 57.3	▲ 46.6	▲ 31.0	15.6	▲ 40.5	▲ 9.5
	▲ 62.5	▲ 52.8	▲ 32.8	20.0	▲ 45.4	▲ 12.6
卸 売 業	▲ 75.0	▲ 56.3	▲ 32.4	23.9	▲ 16.2	16.2
	▲ 72.7	▲ 55.5	▲ 53.9	1.6	▲ 15.4	38.5
小 売 業 ※飲食業含む	▲ 60.4	▲ 69.5	▲ 20.8	48.7	▲ 41.7	▲ 20.9
	▲ 63.6	▲ 85.7	▲ 28.6	57.1	▲ 47.6	▲ 19.0
サービス業	▲ 65.1	▲ 54.3	▲ 21.9	32.4	▲ 12.3	9.6
	▲ 58.1	▲ 75.0	▲ 40.7	34.3	▲ 25.9	14.8

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

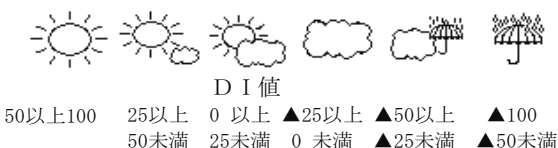
▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

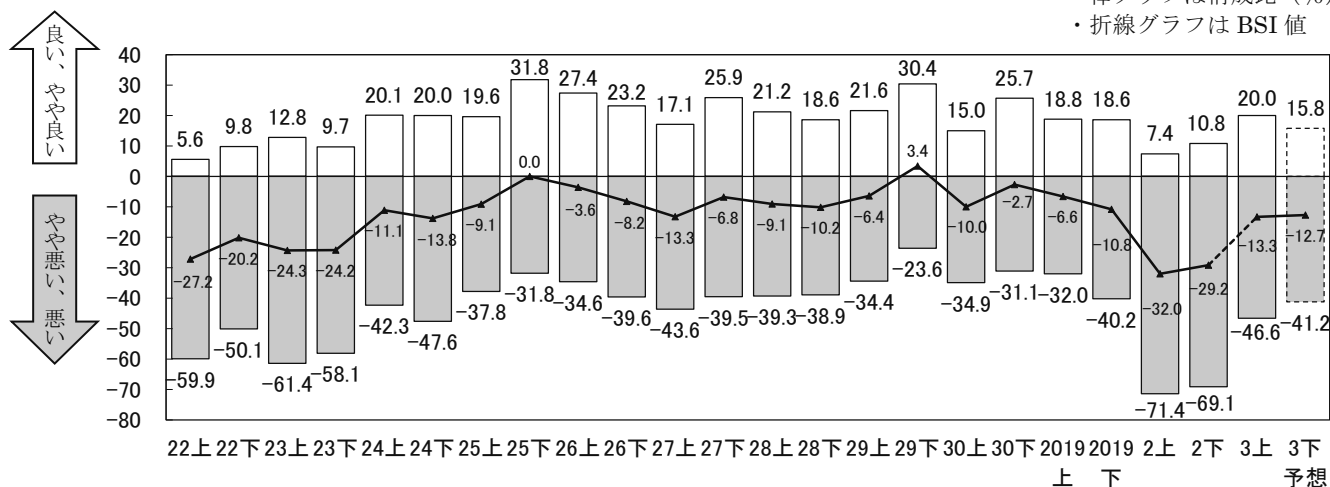
	業況判断			来期の見通し
	前々期 令和2年1月～6月	前期 令和2年7月～12月	今期 令和3年1月～6月	来期 令和3年7月～12月
全産業				
製造業				
建設業				
卸売業				
小売業 ※飲食業含む				
サービス業				

D I = 好転（良い、やや良い）の割合－悪化（やや悪い、悪い）の割合 ▲はマイナス表示

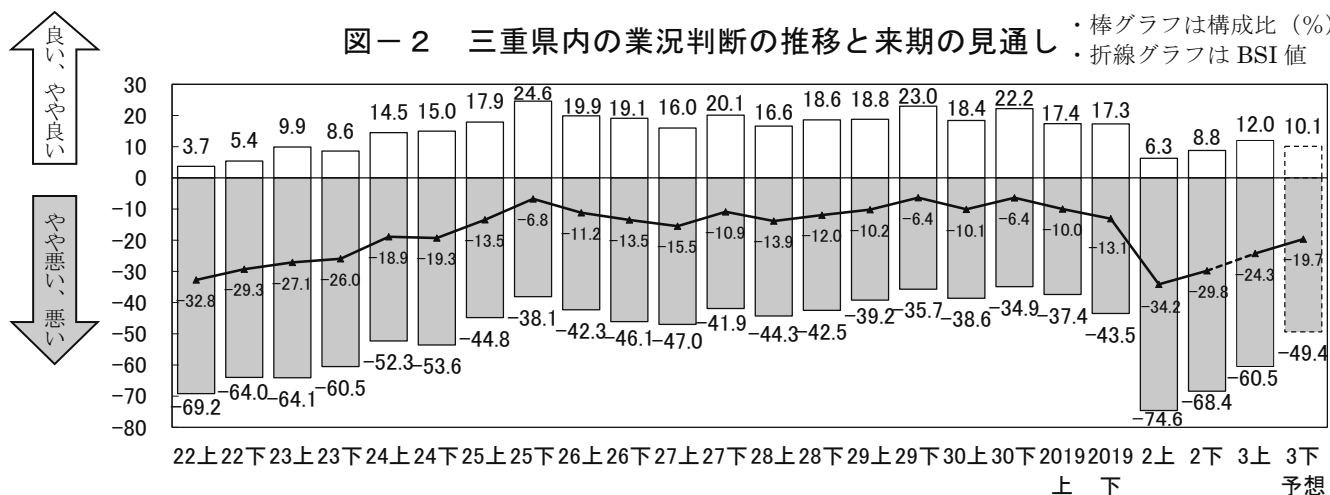
※表内の景気天気図は各期のD I 値により表示
快晴 晴 曇り時々晴 曇り 曇り時々雨 雨



図－1 津地区の業況判断の推移と来期の見通し



図－2 三重県内の業況判断の推移と来期の見通し



2 売上状況と来期の見通し（表－2、図3・4参照）

（1）売上状況

全産業の売上D I は、今期▲20.6 となり前期▲55.5 と比べ、34.9 ポイントの改善となった。小規模企業では、今期▲39.8 と前期▲66.2 と比べ、26.4 ポイントの改善となった。

業種別では、全業種で改善となり、特に製造業は 49.2 ポイント、小売業は 57.1 ポイントと大幅な改善となった。同じく小規模企業でも全業種で改善となり、特に卸売業で 32.4 ポイント、小売業で 52.4 ポイントと大幅な改善となっている。

（2）来期の見通し

全産業の来期の見通しD I は▲24.8と、今期の売上D I ▲20.6と比較し、4.2ポイントの悪化の見通しを示している。小規模企業でも、1.7ポイントの悪化の見通しを示している。

業種別では、製造業と卸売業で改善、小規模企業では、製造業とサービス業で改善の見通しとなっている。

表－2 売上状況と来期の見通し

	売上D I			今期と前期 との比較 (③－②)	見通しD I	今期と来期の 見通しとの比 較 (④－③)
	前々期 ①令和2年 1月～6月	前期 ②令和2年 7月～12月	今期 ③令和3年 1月～6月		来期 ④令和3年 7月～12月	
全 産 業	▲ 64.1	▲ 55.5	▲ 20.6	34.9	▲ 24.8	▲ 4.2
	▲ 66.2	▲ 66.2	▲ 39.8	26.4	▲ 41.5	▲ 1.7
製 造 業	▲ 71.9	▲ 73.3	▲ 24.1	49.2	▲ 12.9	11.2
	▲ 75.6	▲ 86.7	▲ 67.9	18.8	▲ 42.9	25.0
建 設 業	▲ 54.7	▲ 41.0	▲ 31.0	10.0	▲ 36.9	▲ 5.9
	▲ 60.6	▲ 47.3	▲ 35.9	11.4	▲ 42.2	▲ 6.3
卸 売 業	▲ 75.0	▲ 53.1	▲ 24.3	28.8	▲ 16.2	8.1
	▲ 81.8	▲ 55.5	▲ 23.1	32.4	▲ 38.5	▲ 15.4
小 売 業 ※飲食業含む	▲ 62.5	▲ 61.2	▲ 4.1	57.1	▲ 22.9	▲ 18.8
	▲ 59.1	▲ 80.9	▲ 28.5	52.4	▲ 38.1	▲ 9.6
サービス業	▲ 63.9	▲ 49.9	▲ 20.5	29.4	▲ 21.9	▲ 1.4
	▲ 62.7	▲ 71.4	▲ 55.5	15.9	▲ 48.1	7.4

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

	売上状況			見通し
	前々期 令和2年1月～6月	前期 令和2年7月～12月	今期 令和3年1月～6月	来期 令和3年7月～12月
全産業				
製造業				
建設業				
卸売業				
小売業 ※飲食業含む				
サービス業				

D I = 好転（良い、やや良い）の割合－悪化（やや悪い、悪い）の割合 ▲はマイナス表示

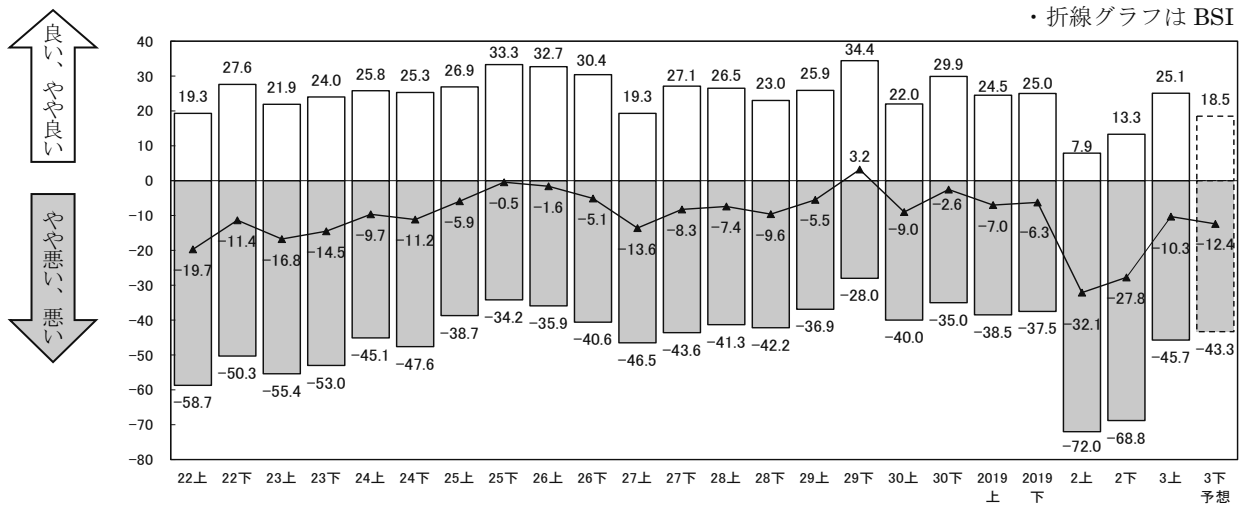
※表内の景気天気図は各期のD I 値により表示

快晴 晴 くもり時々晴 くもり くもり時々雨 雨

D I 値
50以上100 25以上 0 以上 ▲25以上 ▲50以上 ▲100
50未満 25未満 0 未満 ▲25未満 ▲50未満

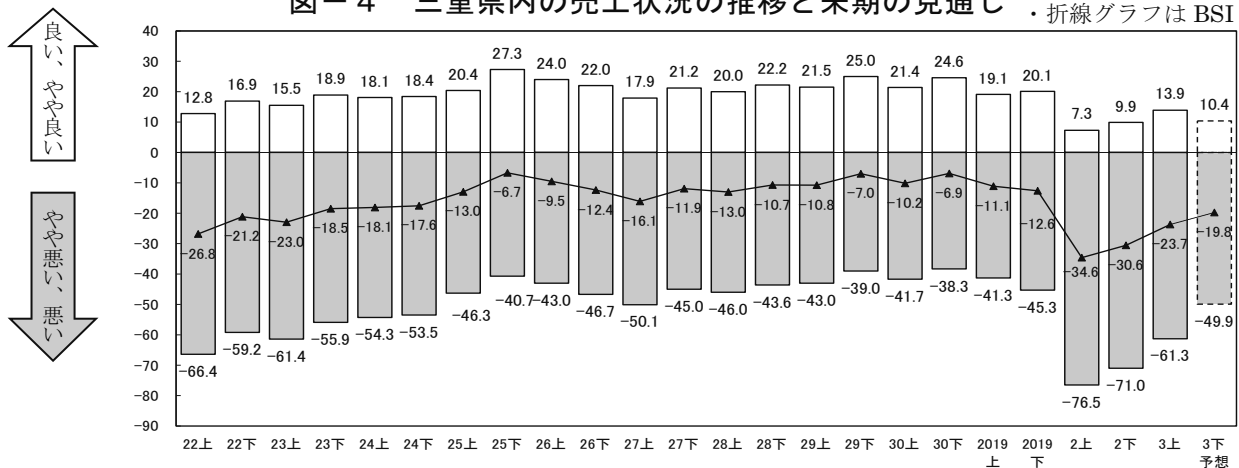
図－3 津地区の売上状況の推移と来期の見通し

・棒グラフは構成比（％）
・折線グラフはBSI 値



図－4 三重県内の売上状況の推移と来期の見通し

・棒グラフは構成比（％）
・折線グラフはBSI 値



3 利益状況（表－3、図－5参照）

全産業の利益D I は、今期▲25.7 と前期▲56.6 に比べ、30.9 ポイント改善した。小規模企業では、今期▲43.3 と前期▲67.3 と比べ、24.0 ポイント改善した。

業種別では、全業種で改善となり、同じく小規模企業でも全業種で改善となっている。

表－3 利益状況

	利益D I			今期と前期との比較 (③－②)
	前々期 ①令和2年 1月～6月	前期 ②令和2年 7月～12月	今期 ③令和3年 1月～6月	
全産業	▲ 63.8 ▲ 66.2	▲ 56.6 ▲ 67.3	▲ 25.7 ▲ 43.3	30.9 24.0
製造業	▲ 69.5 ▲ 73.3	▲ 63.3 ▲ 80.0	▲ 25.7 ▲ 60.7	37.6 19.3
建設業	▲ 58.6 ▲ 64.3	▲ 48.0 ▲ 52.6	▲ 34.5 ▲ 37.5	13.5 15.1
卸売業	▲ 68.8 ▲ 72.8	▲ 56.3 ▲ 77.7	▲ 21.6 ▲ 46.2	34.7 31.5
小売業 ※飲食業含む	▲ 54.2 ▲ 63.7	▲ 59.2 ▲ 81.0	▲ 20.8 ▲ 38.0	38.4 43.0
サービス業	▲ 69.9 ▲ 60.4	▲ 54.3 ▲ 67.9	▲ 26.1 ▲ 55.5	28.2 12.4

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

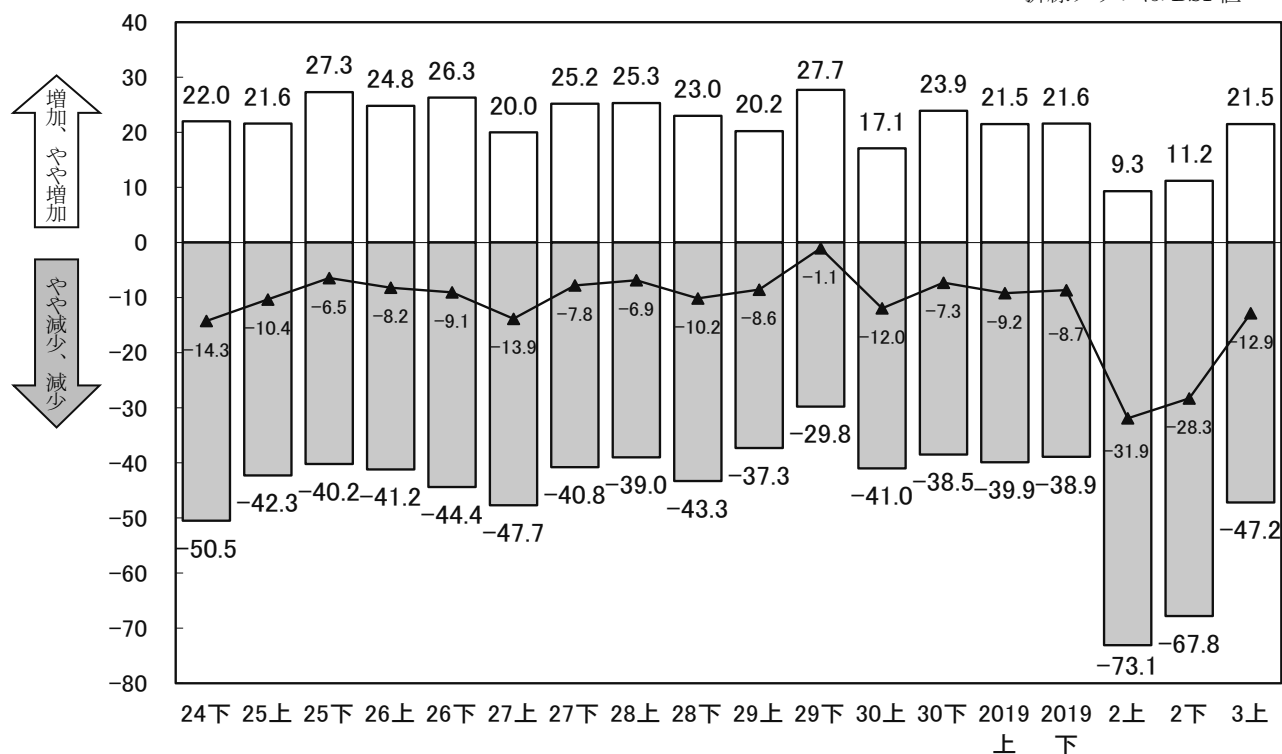
▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

図－5 利益状況の推移

・棒グラフは構成比（％）

・折線グラフはBSI値



4 販売条件と仕入条件

(1) 販売条件（表－４、図－６参照）

全産業の販売DIは、今期▲18.2と前期▲29.6に比べ、11.4ポイントの改善となった。小規模企業では、今期▲25.7と前期▲38.8と比べ、13.1ポイント改善した。

業種別では、全業種で改善となり、小規模企業では、建設業のみ悪化となり、それ以外の業種で改善となっている。

表－４ 販売条件

	販売条件DI			今期と前期との比較 (③－②)
	前々期 ①令和2年 1月～6月	前期 ②令和2年 7月～12月	今期 ③令和3年 1月～6月	
全産業	▲ 31.0 ▲ 37.7	▲ 29.6 ▲ 38.8	▲ 18.2 ▲ 25.7	11.4 13.1
製造業	▲ 39.0 ▲ 46.7	▲ 26.6 ▲ 46.6	▲ 16.2 ▲ 28.5	10.4 18.1
建設業	▲ 24.0 ▲ 30.3	▲ 31.5 ▲ 34.5	▲ 29.7 ▲ 35.9	1.8 ▲ 1.4
卸売業	▲ 12.6 ▲ 9.1	▲ 12.5 ▲ 22.2	▲ 8.1 ▲ 7.7	4.4 14.5
小売業 ※飲食業含む	▲ 20.8 ▲ 27.3	▲ 40.8 ▲ 52.3	▲ 18.8 ▲ 14.3	22.0 38.0
サービス業	▲ 43.4 ▲ 48.9	▲ 27.2 ▲ 32.2	▲ 13.7 ▲ 22.2	13.5 10.0

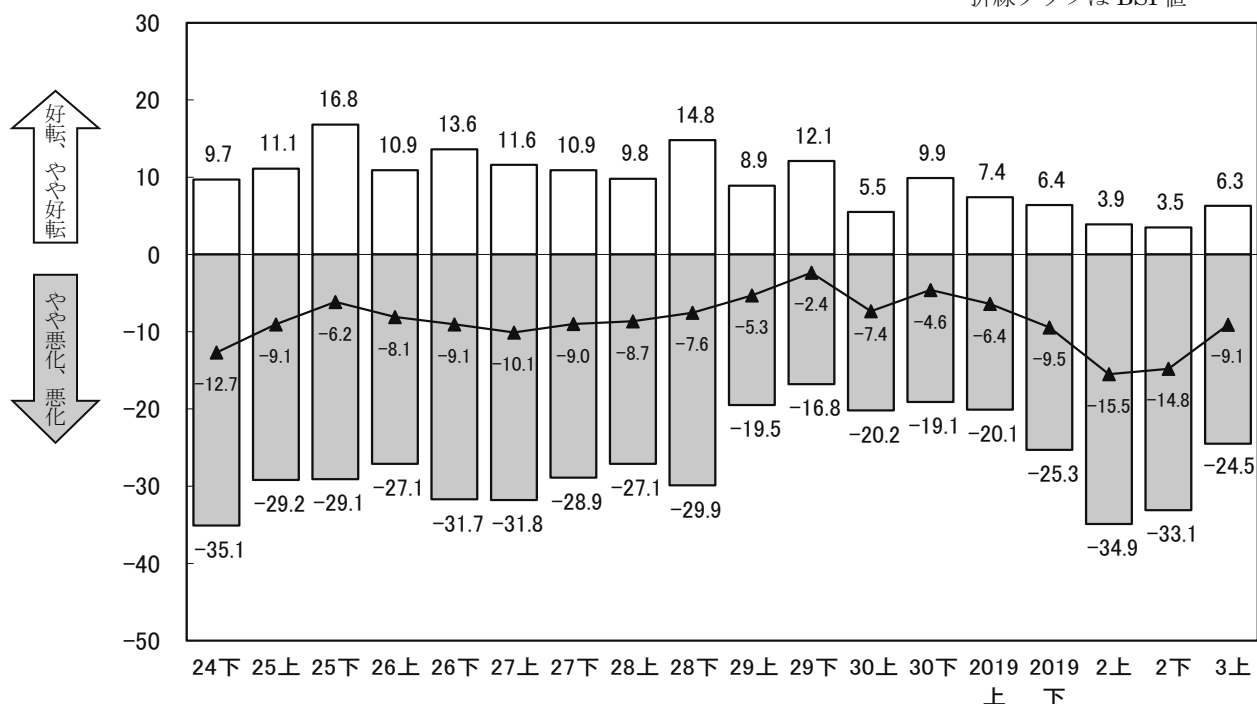
DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

図－６ 販売条件の推移

- ・棒グラフは構成比（％）
- ・折線グラフはBSI値



(2) 仕入条件（表－５、図－７参照）

全産業の仕入条件D Iは、今期▲26.0と前期▲27.0に比べ、1.0ポイントの改善となった。業種別では小売業、サービス業で改善、卸売業でほぼ横ばい、製造業、建設業で悪化となり、小規模企業では、建設業のみ悪化となり、それ以外の業種で改善となっている。

表－５ 仕入条件

	仕入条件D I			今期と前期との比較 (③－②)
	前々期 ①令和2年 1月～6月	前期 ②令和2年 7月～12月	今期 ③令和3年 1月～6月	
全産業	▲ 18.9 ▲ 23.0	▲ 27.0 ▲ 35.2	▲ 26.0 ▲ 29.2	1.0 6.0
製造業	▲ 17.1 ▲ 26.7	▲ 28.3 ▲ 56.7	▲ 35.5 ▲ 42.8	▲ 7.2 13.9
建設業	▲ 16.0 ▲ 19.7	▲ 20.5 ▲ 23.6	▲ 31.0 ▲ 32.8	▲ 10.5 ▲ 9.2
卸売業	▲ 12.5 ▲ 9.1	▲ 22.0 ▲ 33.3	▲ 21.6 ▲ 30.8	0.4 2.5
小売業 ※飲食業含む	▲ 16.6 ▲ 27.3	▲ 28.5 ▲ 28.5	▲ 24.9 ▲ 19.0	3.6 9.5
サービス業	▲ 27.7 ▲ 25.6	▲ 28.6 ▲ 39.3	▲ 17.8 ▲ 22.2	10.8 17.1

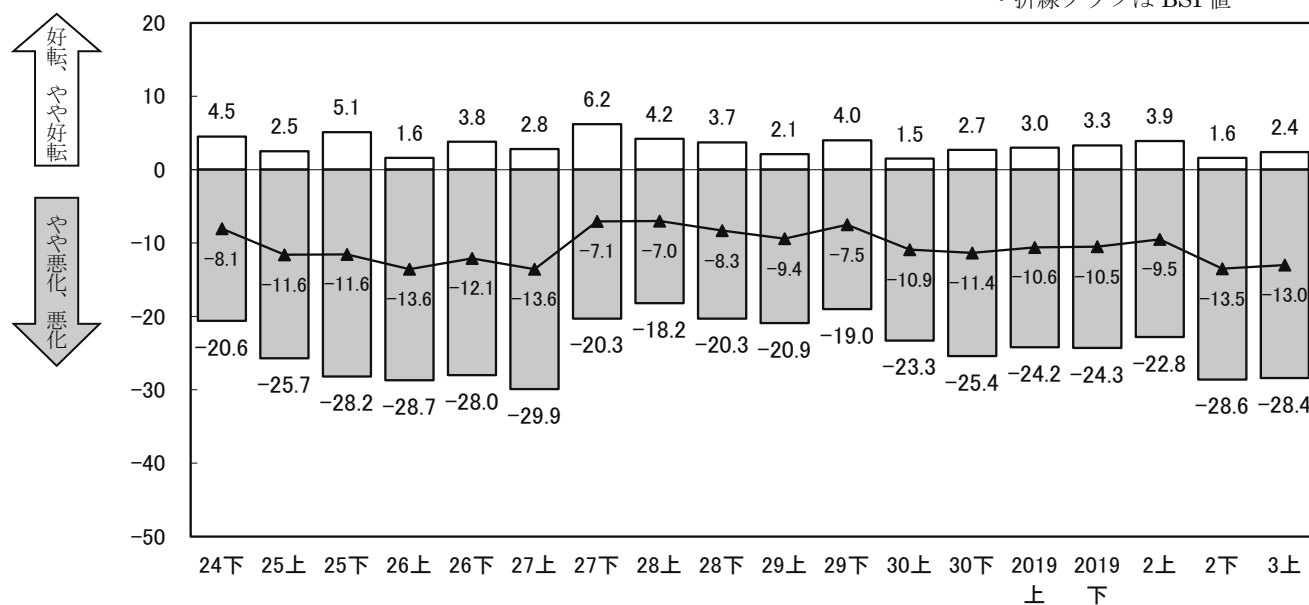
DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

図－７ 仕入条件の推移

・棒グラフは構成比（％）
・折線グラフはBSI値



5 設備投資（表－6 参照）

（1）今期の動向

今期に設備投資を実施した企業は、335 企業中 79 企業で全体の 23.6%と前期の 314 企業中 83 企業・26.4%と比べ、2.8 ポイント減少する結果となった。

業種別では、小売業のみ増加となり、それ以外の業種で減少となった。小規模企業では、製造業、卸売業、小売業で増加となり、建設業とサービス業で減少となっている。

（2）来期の計画

全産業中、来期に設備投資を予定している企業は、335企業中87企業で26.0%と今期実績値79企業・23.6%に比べ、増加の見通しとなった。

業種別では、製造業とサービス業で増加、それ以外の業種で減少の見通しとなっている。

表－6 設備投資実施企業割合

	設備投資実施企業割合			今期と前期 との比較 (③－②)	設備投資の 予定 来期 ④令和3年 7月～12月	今期と来期予 定との比較 (④－③)
	前々期 ①令和2年 1月～6月	前期 ②令和2年 7月～12月	今期 ③令和3年 1月～6月			
全 産 業	24.5	26.4	23.6	▲ 2.8	26.0	2.4
	12.7	15.8	15.8	0.0	14.0	▲ 1.8
製 造 業	35.4	38.3	32.3	▲ 6.0	41.9	9.6
	17.8	16.7	21.4	4.7	21.4	0.0
建 設 業	28.0	20.5	17.9	▲ 2.6	16.7	▲ 1.2
	17.9	18.2	14.1	▲ 4.1	12.5	▲ 1.6
卸 売 業	15.6	28.1	27.0	▲ 1.1	21.6	▲ 5.4
	0.0	0.0	15.4	15.4	7.7	▲ 7.7
小 売 業 ※飲食業含む	25.0	20.4	29.2	8.8	25.0	▲ 4.2
	9.1	4.8	28.6	23.8	9.5	▲ 19.1
サービス業	16.9	24.3	17.8	▲ 6.5	24.7	6.9
	7.0	21.4	11.1	▲ 10.3	14.8	3.7

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

6 資金繰りの動向（表－7、図－8 参照）

（1）今期の動向

全産業の資金繰りD Iは、今期▲11.0と前期▲20.9に比べ、9.9ポイントの改善となった。業種別では、建設業のみ悪化となり、それ以外の業種で改善となった。小規模企業では、建設業、サービス業が悪化となり、それ以外の業種で改善となっている。

（2）来期の見通し

全産業の見通しD Iは、▲12.5と今期の資金繰りD I ▲11.0に比べ、1.5ポイントの悪化の見通しとなった。業種別では製造業、卸売業、サービス業で増加、建設業と小売業で悪化の見通しとなった。小規模企業では、建設業のみ悪化、それ以外の業種で改善の見通しとなっている。

表－７ 資金繰り

	資金繰り D I			今期と前期 との比較 (③－②)	見通し D I	今期と来期の 見通しとの比 較 (④－③)
	前々期 ①令和 2 年 1 月～6 月	前期 ②令和 2 年 7 月～12 月	今期 ③令和 3 年 1 月～6 月		来期 ④令和 3 年 7 月～12 月	
全 産 業	▲ 30.5 ▲ 39.7	▲ 20.9 ▲ 25.5	▲ 11.0 ▲ 20.4	9.9 5.1	▲ 12.5 ▲ 17.5	▲ 1.5 2.9
製 造 業	▲ 41.5 ▲ 57.8	▲ 28.3 ▲ 43.3	▲ 12.9 ▲ 39.3	15.4 4.0	▲ 11.3 ▲ 28.6	1.6 10.7
建 設 業	▲ 18.7 ▲ 24.9	▲ 9.6 ▲ 14.6	▲ 11.9 ▲ 18.8	▲ 2.3 ▲ 4.2	▲ 16.6 ▲ 21.9	▲ 4.7 ▲ 3.1
卸 売 業	▲ 21.9 ▲ 45.5	▲ 6.3 ▲ 11.1	0.0 ▲ 7.7	6.3 3.4	2.7 7.7	2.7 15.4
小 売 業 ※飲食業含む	▲ 27.2 ▲ 50.1	▲ 32.6 ▲ 38.0	▲ 16.6 ▲ 23.7	16.0 14.3	▲ 18.7 ▲ 14.2	▲ 2.1 9.5
サービス業	▲ 33.8 ▲ 39.5	▲ 21.4 ▲ 14.3	▲ 15.1 ▲ 25.9	6.3 ▲ 11.6	▲ 12.3 ▲ 14.8	2.8 11.1

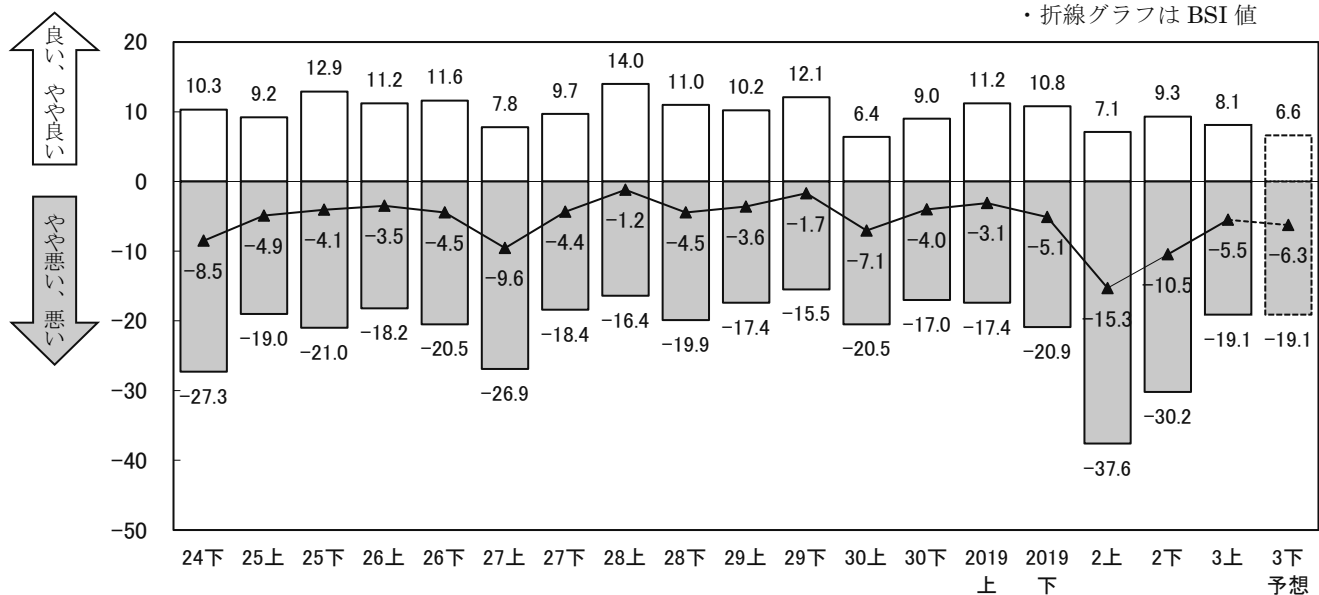
DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

図－８ 資金繰りの動向と来期の見通し

- ・棒グラフは構成比（％）
- ・折線グラフは BSI 値



7 借入の動向（表－8 参照）

全産業の借入難易度D Iは、今期 14.1 と前期 21.8 に比べ、7.7 ポイント悪化となった。小規模企業では、0.0 と前期 16.5 と比べ、16.5 ポイントの悪化となった。

業種別では、全業種で悪化となり、同じく小規模企業でも全業種で悪化となっている。

表－8 借入の難易度

	借入難易度D I			今期と前期との比較 (③－②)
	前々期 ①令和2年 1月～6月	前期 ②令和2年 7月～12月	今期 ③令和3年 1月～6月	
全産業	27.8	21.8	14.1	▲ 7.7
	17.0	16.5	0.0	▲ 16.5
	27.4	16.7	12.1	▲ 4.6
	20.0	11.1	▲ 7.7	▲ 18.8
	32.5	25.0	5.7	▲ 19.3
	26.9	28.5	▲ 4.2	▲ 32.7
	47.6	34.7	33.3	▲ 1.4
	14.3	40.0	28.6	▲ 11.4
	14.8	24.0	18.2	▲ 5.8
	▲ 20.0	0.0	▲ 12.5	▲ 12.5
	26.5	7.7	0.0	▲ 7.7
	21.5	11.1	0.0	▲ 11.1

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

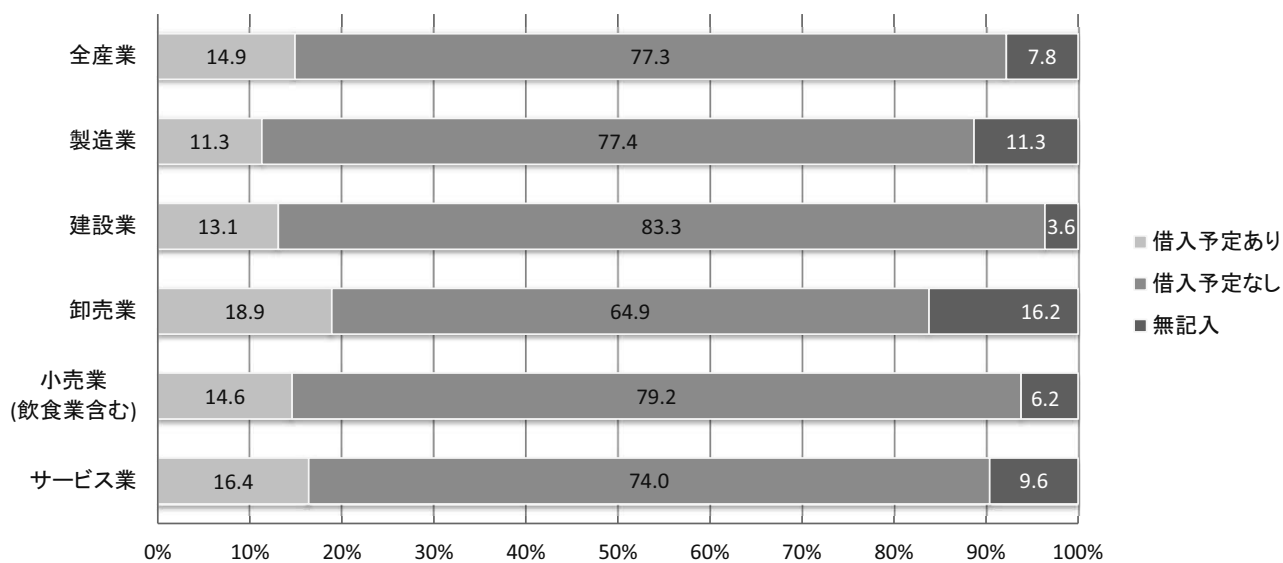
8 借入予定、借入希望先、借入資金の使途予定（図－9 参照）

全産業中、来期に借入を予定している企業は、335 企業中 50 企業で全体の 14.9%と前期実績値 56 企業・17.8%と比べ、減少となった。

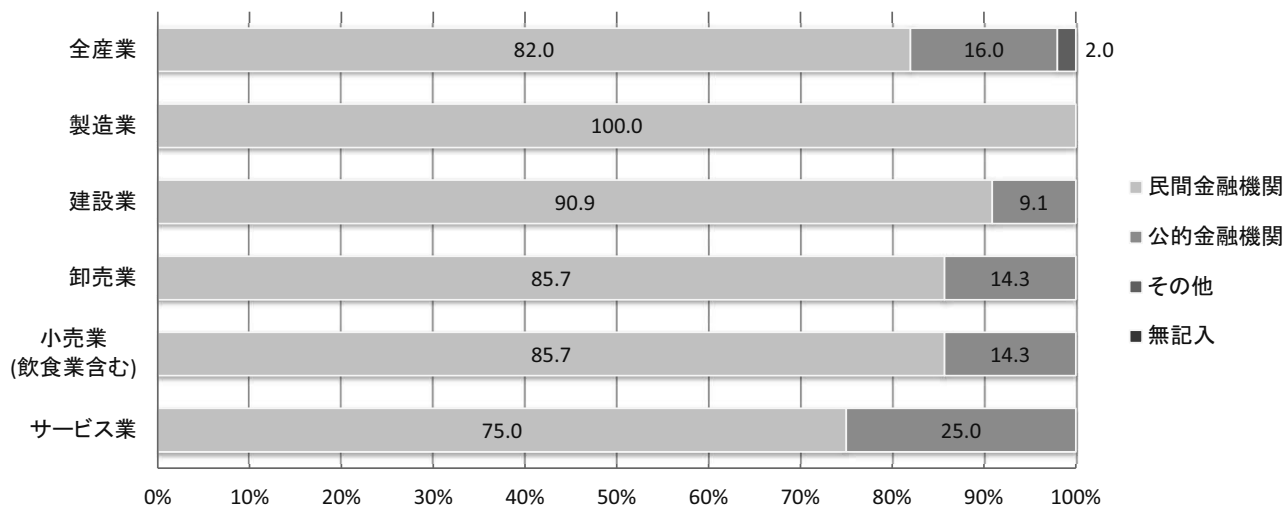
借入希望先では、全産業の民間金融機関希望は 82.0%と前期 73.2%と比べ増加、公的金融機関では 16.0%と前期 23.2%と比べ、減少となった。

借入資金の使途予定では、運転資金 68.0%（前期 80.4%）、設備資金 30.0%（前期 17.9%）となっている。

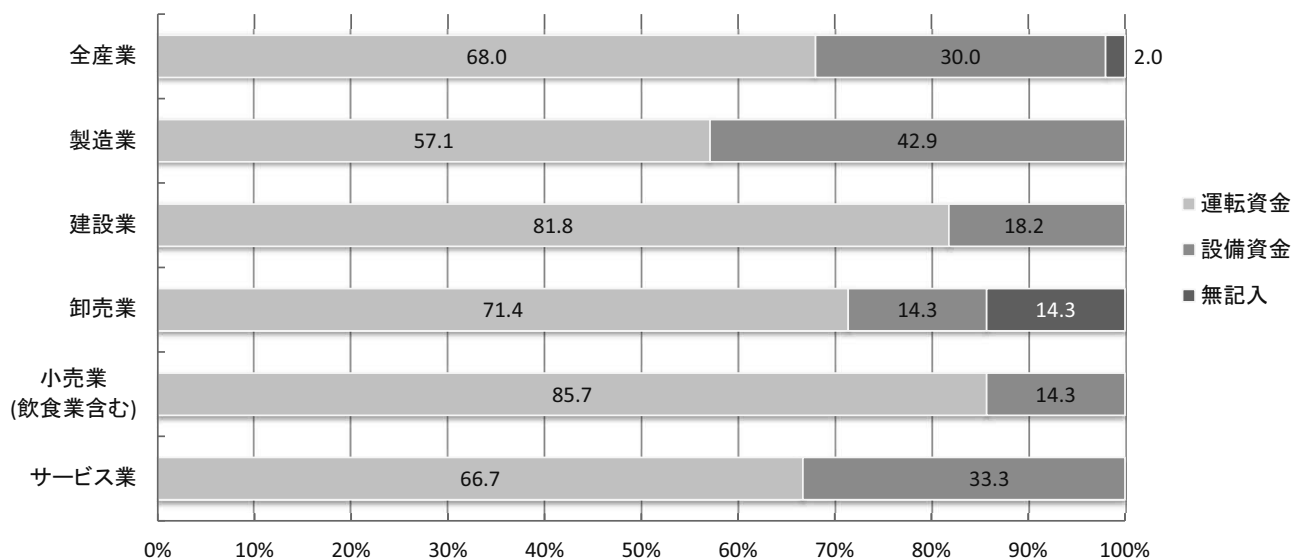
図－９－① 借入予定



図－９－② 借入希望先



図－９－③ 借入資金の使途予定



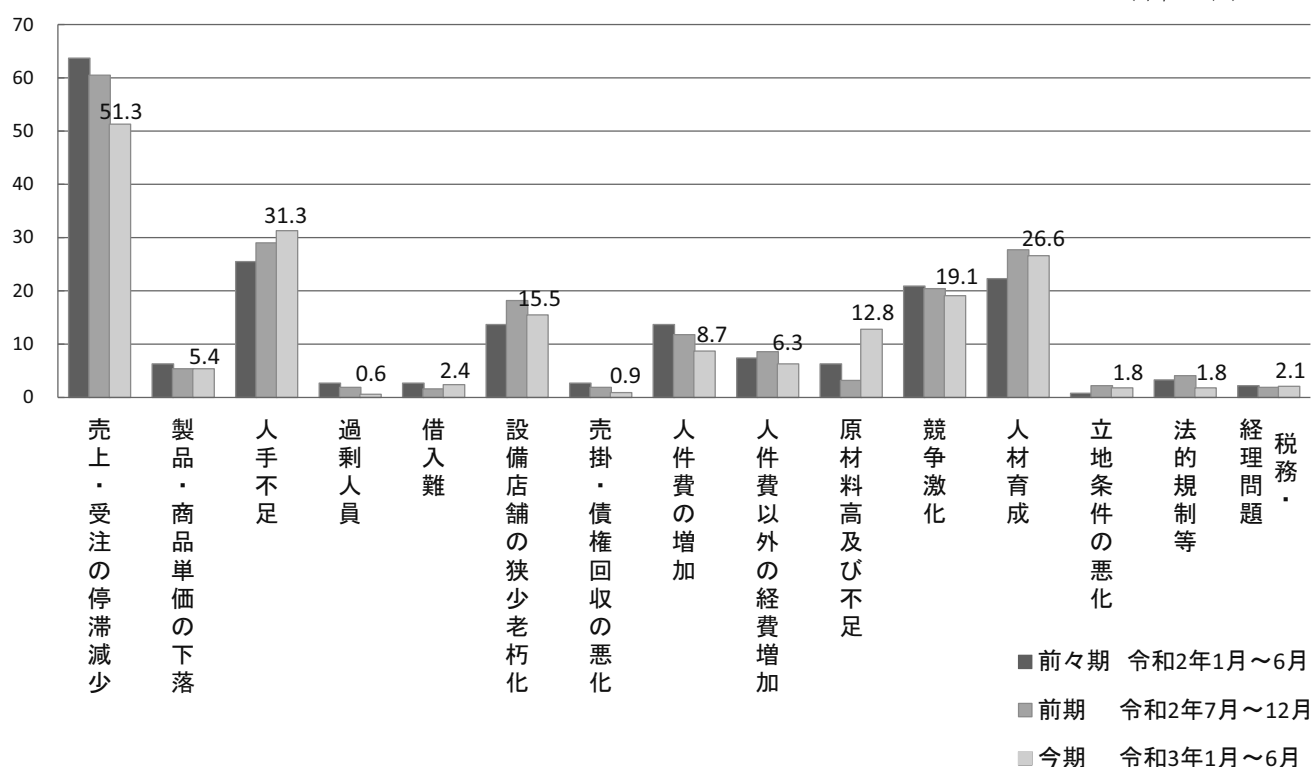
9 経営上の問題点（3項目まで選択）（図－10、表－9 参照）

全産業の経営上の問題点は、1位が「売上・受注の停滞・減少」、2位が「人手不足」、3位が「人材育成」となった。前期と同様の順位となったが、「売上・受注の停滞・減少」は前期と比べ9.2ポイント減少し、「人手不足」が2.3ポイント増加、「人材育成」は1.1ポイント減少した。

また、業種別においては、全業種で、「売上・受注の停滞・減少」が1位となった。特に製造業では、前期8位の「原材料高及び不足」が3位となるなど、前期と比べて大きな変化がみられた。

図－10 経営上の問題点（全産業）

（単位：％）



表－９ 経営上の問題点

(単位：％)

順位 業種		前期 令和2年7月～12月期			今期 令和3年1月～6月期		
		1位	2位	3位	1位	2位	3位
全産業		売上・受注の停滞減少 60.5	人手不足 29.0	人材育成 27.7	売上・受注の停滞減少 51.3	人手不足 31.3	人材育成 26.6
業 種 別	製造業	売上・受注の停滞減少 70.0	人材育成 40.0	人件費の増加 21.7	売上・受注の停滞減少 56.5	人手不足 人材育成 29.0	原材料高及び不足 22.6
	建設業	売上・受注の停滞減少 人手不足 50.7	人材育成 24.7	競争激化 23.3	売上・受注の停滞減少 47.6	人手不足 44.0	人材育成 27.4
	卸売業	売上・受注の停滞減少 71.9	設備店舗の狭小老朽化 28.1	競争激化 25.0	売上・受注の停滞減少 45.9	競争激化 29.7	人手不足 人材育成 16.2
	小売業 ※飲食業含む	売上・受注の停滞減少 71.4	設備店舗の狭小老朽化 32.7	人手不足 人件費の増加 人材育成 16.3	売上・受注の停滞減少 58.3	設備店舗の狭小老朽化 人材育成 27.1	人手不足 25.0
	サービス業	売上・受注の停滞減少 54.3	人手不足 32.9	競争激化 人材育成 25.7	売上・受注の停滞減少 52.1	人手不足 人材育成 30.1	競争激化 19.2

景況調査票

令和3年7月

※各設問に対して該当するものに○印を付けてください。

企業の概要

1業種（主たるもの1つ）

〈製造業〉	1.食料品	2.繊維品	3.機械製品	4.金属製品	5.木材木製品
	6.化学製品	7.土石窯業	8.印刷・出版	9.その他	
〈建設業〉	10.土木工事	11.建築工事	12.その他		
〈卸売業〉	13.食料品	14.繊維・身の回り品	15.その他		
〈小売業〉	16.繊維・身の回り品	17.食料品	18.家具・日用品	19.電気製品	20.その他
〈飲食業〉	21.飲食店				
〈サービス業〉	22.美容・理容	23.ホテル・旅館	24.自動車整備	25.不動産	26.その他
〈交通運輸業〉	27.交通運輸	〈その他〉	28.その他		

2常時使用従業員数(会社の役員・家族従業員・パートを除く。)

1. 0 ～ 5 人	2. 6 ～ 20 人	3. 21 ～ 50 人	4. 51 ～ 100 人	5. 101 人以上
------------	-------------	--------------	---------------	------------

企業の経営状況について

3現状について…令和3年1～6月の業況は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 良	い	2. やや良	い	3. 変わらない	4. やや悪い	5. 悪	い
------	---	--------	---	----------	---------	------	---

理由：

4今後の見通しについて…令和3年7～12月の業況は前年同期に比べてどうなと思いますか。

1. 良	い	2. やや良	い	3. 変わらない	4. やや悪い	5. 悪	い	6. わからない
------	---	--------	---	----------	---------	------	---	----------

理由：

5売上状況について…令和3年1～6月の売上は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 増	加	2. やや増	加	3. 変わらない	4. やや減少	5. 減少
------	---	--------	---	----------	---------	-------

6売上の見通しについて…令和3年7～12月の売上は前年同期に比べてどうなと思いますか。

1. 増	加	2. やや増	加	3. 変わらない	4. やや減少	5. 減少	6. わからない
------	---	--------	---	----------	---------	-------	----------

7利益状況について…令和3年1～6月の利益は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 増	加	2. やや増	加	3. 変わらない	4. やや減少	5. 減少
------	---	--------	---	----------	---------	-------

8販売条件(単価・決済方法)について…令和3年1～6月は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 好	転	2. やや好	転	3. 変わらない	4. やや悪	化	5. 悪	化
------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---

9仕入条件(単価・決済方法)について…令和3年1～6月は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 好	転	2. やや好	転	3. 変わらない	4. やや悪	化	5. 悪	化	6. 仕入なし
------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---	---------

10設備投資について

令和3年1～6月の実績		令和3年7～12月の予定
1. 行った	2. 行わない	

11資金繰りの現状について…令和3年1～6月は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 好	転	2. やや好	転	3. 変わらない	4. やや悪	化	5. 悪	化
------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---

12資金繰りの見通しについて…令和3年7～12月は前年同期に比べてどうなと思いますか。

1. 好	転	2. やや好	転	3. 変わらない	4. やや悪	化	5. 悪	化	6. わからない
------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---	----------

13借入の現状について…令和3年1～6月はどうでしたか。(借入された方のみ)

1. 容易	2. 普通	3. 困難
-------	-------	-------

14借入予定はどうか…(令和3年7～12月)

1. 予定している	2. 予定していない
-----------	------------

14-1. 借入先は、どこを希望されますか。(主たるもの一つ)

1. 民間金融機関	2. 公的金融機関	3. その他
-----------	-----------	--------

14-2. 資金使途は何を予定されていますか。(主たるもの一つ)

1. 運転資金	2. 設備資金
---------	---------

15現在経営上で、困っている問題点は何ですか。あれば3つ以内で選んでください。

1. 売上・受注の停滞減少	6. 設備・店舗の狭小老朽化	11. 競争激化
2. 製品・商品単価の下落	7. 売掛・債権回収の悪化	12. 人材育成
3. 人手不足	8. 人件費の増加	13. 立地条件の悪化
4. 過剰人員	9. 人件費以外の経費の増加	14. 法的規制等(緩和を含む)
5. 借入難	10. 原材料高及び不足	15. 税務・経理問題

16その他困っている問題・御意見等があれば御記入ください。

特にコロナウィルス感染症の影響、国・県などの経済支援策の活用状況や、今後行政へ希望する対策などを含めて御記入ください。

()

御協力ありがとうございます。

津地区の景況調査 No. 7 8

令和 3 年 9 月 発行

■ 編集 津商工会議所 中小企業相談所

■ 発行 津商工会議所

(本所)

〒514-0033 津市丸之内 2 9 - 1 4

TEL 059-228-9141 FAX 059-228-7317

(久居支所)

〒514-1135 津市久居本町 1 3 4 7 - 1

TEL 059-255-2343 FAX 059-256-3665



GREEN PRINTING JFPI
P-B10216

この印刷製品は、環境に配慮した
資材と工場で製造されています。